

『桜のつぼみはいつ付くのか』

校長 秋本 泰宏

ずいぶん寒くなってきました。地域の方に「寒くなりましたね」と話しかけると、「まだまだこんなものではないよ」とよく言われます。錦での初めての冬がどんなものになるか、ちょっと心配しています。

さて、12月の月頭集会で次のような話をしました。

4月に錦中学校へ赴任してきて、錦町の桜の美しさに感激しました。あれから8ヶ月を過ごしましたが、あの桜のつぼみっていったいいつできるか知っていますか？

実は、桜のつぼみは、初夏に作られるそうです。一般的に初夏につぼみをつける植物は、秋に花が咲きます。ところが、桜の場合、秋に花が咲いてしまえば、寒さに耐えられず、自分の子孫の繁栄ができないということです。

では、桜が寒い冬を越すために、つぼみをどうやって守るのかというと、桜は冬芽というものを作り、寒さからつぼみを守って春を待つそうです。

美しい花を咲かせるために準備する自然の仕組みというのは、すごいなと思いました。

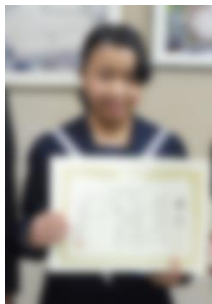
さて、3年生のみなさんは、これから入試を迎えます。また、1、2年生も、春にはそれぞれ進級し、先輩として活躍する場面が増えます。

春に自分の努力してきたことが花開くために、桜の花に負けないように、冬の時期にこそ、しっかり自分を見つめ、鍛えてほしいものです。

作文などで多くの賞を受賞しています

岩国納税貯蓄連合会の主催による中学生「税の作文」コンクールにおいて1年生のM、Sさんの出品作文「税の使われ方」が、会長賞を受賞しました。また、錦中学校全体も作文募集について協力が特に顕著な学校として表彰されました。

他にも、山口県中学校総合文化祭の書写の部で3年Kさん、美術の部で3年Uさん、第55回山口県歌人協会短歌大会において、2年Mさんが入選、「じんけんフェスタ2019in岩国」で1年生Hさんが詩の部で佳作で表彰されました。おめでとうございます。



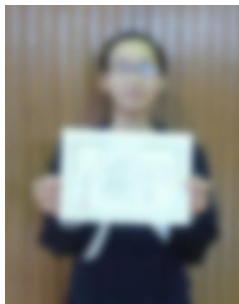
1年生Sさん



3年Kさん



3年Uさん



2年Mさん



1年生Hさん

自他の生命を大切に～小中高合同避難訓練～



消防署の方の話聞く様子

11月21日(木)に災害安全に対して、自他の生命尊重を基盤とした適切な対応ができることを目的として、小中高合同の避難訓練が実施されました。

当日は、小中高校生と教職員、地域の方合わせて、170名が参加しました。

訓練後、消防署の方から昨年度よりも本年度というようにだんだん要領が良くなり、移動時間が短縮されていると評価していただきました。命を守るため、より一層、時間短縮が図れるよう努力してまいります。

日本の伝統に迫る～和楽器の体験学習～

12月6日(金)に、2名の講師をお迎えし、1,3年生が合同で和楽器の体験学習を行いました。3年生と1年生がペアになり、3年生が1年生をサポートしながら授業が進む光景は、とても温かい雰囲気にも包まれていました。日本の楽器でありながら、なかなか身近にない琴や尺八。貴重な体験となった授業でした。最後に、講師の先生による『春の海』の演奏を聴かせていただき、お正月が近づいたなと感じました。



琴の体験学習の様子

生徒も先生も頑張りました～キャリア教育公開授業～

11月28日(木)錦清流小学校を会場に、錦中学校区キャリア教育公開授業を行いました。当日は、岩国市教育委員会 守山教育長様をはじめ、地域の方、錦中学校区以外の学校の先生など、合計50名以上の方に参加していただき、大変盛会となりました。

本校では2年生が、これまで学習した天気についての知識をもとにして、修学旅行の班別研修の当日の天気を予想するという理科の授業を公開しました。

担当の先生もこの授業公開に向けて、時間をかけ、何度も計画を修正しながら準備してきました。2年生も多くの参観者がいる中で緊張したと思いますが、グループでよく考え、発表を行いました。



理科の授業の様子



グループ協議の様子



授業後の先生方の研修の様子



演説中のSさん

新生徒会長にS. Sさん

12月6日(金)に新生徒会長を決める立会演説会と投票が行われ、新生徒会長がS. Sさんに決定しました。

2人の候補者がそれぞれ今の錦中学校に必要な「あいさつの向上」と、「きれいな学校づくり」について真剣に意見を述べました。今後は『One Team』としてぜひ錦中を引っ張ってほしいと思います。